



| 期日 | スケジュール |
|------|---|
| 7/21 | 三芳町発・成田空港～マレーシア着 ホストファミリーとの歓迎セレモニー |
| 7/22 | 全校集会の歓迎会・学校での授業参加 |
| 7/23 | 異文化交流、自然公園視察 民族・歴史の勉強、虫観賞 |
| 7/24 | 農業体験（ゴム園）マレーシア産業の勉強 学校での授業参加（民族的ゲーム） |
| 7/25 | クアラルンプール市内視察 クアラルンプール空港出発 |
| 7/26 | 成田空港着・三芳町へ |

国際親善交流

町では、国際理解教育の一環として、中学生海外派遣を実施し、国際化社会に向けて次代を担う子どもたちの育成に努めています。

異国の歴史や文化にふれることで、新しい自分の発見と、国際社会の中で活躍できる人材を育成することを目的としています。

今年度の中学生海外派遣には、町立中学生の15人が参加しました。7月21日(日)から7月26日(金)までマレーシアに渡り、交流事業やホームステイを行い、言葉の壁を越えて心を通わせ合い、国際親善交流を深めました。今回の教育だよりでは中学生海外派遣について紹介します。

海外派遣

【派遣生徒決定までの流れ】
海外派遣を希望する生徒は、まずは自己アピール文を学校へ提出。その後、作文・面接による選考を経て決定されます。

【派遣生徒決定後の流れ】
結団式・保護者説明会▼事前学習▼出発式▼海外派遣▼事後学習▼帰国報告会

【帰国後の流れ】

派遣生徒は、パワーポイントで海外派遣の様子をわかりやすくまとめた帰国報告会を行います。その後、海外派遣に参加していない生徒たちにも国際交流について理解を深めてもらうため、各学校では、同じ資料を使い、生徒朝会で体験を伝えたり、現地で撮影した映像を編集したビデオの鑑賞を行います。



歓迎会で習字の発表



中学生海外派遣 in マレーシア

教育だより 問 学校教育課指導係 内線 522・523



学校での授業風景



調理実習



農業体験ゴム園



ペトロナスタワー



風揚げ体験



中学生が授業を受けた学校

POINT01 住みたい国 7年連続 No.1



実は日本人が住みたい国 7年連続世界 No.1 の国マレーシア。日本人の移住先として大人気です。理由は物価が安い、衛生的で治安が良い、天災がほとんどない等々です。また、世界有数の親日国家でもあり、海外派遣では現地の学生と親交を深め、最後は涙の別れとなりました。

POINT02 通貨

RM

マレーシアの通貨はリンギット。1リンギット約36円。通貨記号はRM。海外派遣の時は500mlの炭酸飲料が2RM、ハンバーガーセットが10RMでした。

POINT03 食



マレーシアの料理で有名なものといえばナシゴレン(焼き飯)やサテ(鶏肉の串焼き)など。調理実習ではクエと呼ばれるお菓子を作りました。

POINT04 文化



様々な民族が住んでおり、それらが融合した独特の文化が特徴のマレーシア。今回中学生が体験したのは伝統文化のバティック(ろうけつ染め)です。



マレーシアってどんなところ？